

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年5月31日

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C	
横断的な課題	高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備					
地域重点政策	高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備					
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	リニア活用・企画振興課
事業名	南信州とのつながり創出事業				電話	0265-53-0401
					E-mail	minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	南信州の魅力各市町村及び広域連合と連携して、効果的に発信することで当地域への興味関心を持ってもらい、ファンになってもらう。これにより、当地域のつながり人口や移住者の獲得を目指していく。				
	現状と課題	<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当地域の移住者やイベント参加者は中京圏からの方が多く、首都圏での南信州の知名度が低い傾向にある。 ・管内には小規模町村が多く、町村単位の取組では発信力が弱いいため、十分なPR活動ができていない。 <p><R4年度実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと南信州フェアin新宿・2022夏(JA東京アグリパーク、令和4年7月20日(火)～23日(土)) 農住相談: 4件 ・伊那谷移住セミナー(ふるさと回帰支援センター、令和4年11月19日(土)) 来場者数: 19人 ・まるごと南信州フェアin新宿・2023冬(JA東京アグリパーク、令和5年1月5日(木)～7日(土)) 農住相談: 2件 <p><課題></p> <p>市町村、広域連合、地域振興局で構成される南信州暮らし応援隊による首都圏でのイベントに取り組み、まずは『南信州』を知ってもらうこと、ファンになってもらって当地域のつながり人口を創出していくことが課題となる。</p>				
内容 (変更後の内容)	内容	<p>民間団体及び広域連合が主催する首都圏向けつながり人口創出イベントへの参加及び、南信州暮らし応援隊(南信州地域振興局、南信州広域連合、管内市町村で構成)が参画する、南信州担い手就農プロデュース主催の、首都圏で開催される移住者増に向けた情報発信イベントへの参加。</p> <p>①【U Know ?Market vol.2】 民間団体「りゅうのまーけっと」主催の、南信州と首都圏をつなぐことを目的としたマーケット形式のイベント。主に首都圏の若者を対象に南信州を知ってもらうきっかけとするため、南信州暮らし応援隊としてブース出展を行う。 ブースでは南信州の魅力発信パネルの展示や、パンフレットの配布、地元出身シンガーによる演奏、つながり人口捕捉アンケート等を通じて、つながり人口の獲得を目指す。 1 開催日 令和5年9月23日(土) 2 開催場所 下北沢 BONUS TRACK</p> <p>②【南信州フェア /南信州】 南信州広域連合が主催し、株式会社Heu-ishに委託して行う、つながり人口創出イベント。主に首都圏の若者を対象に南信州への興味関心をもってもらうため、テーマ(農業・空き家・伝統/自然・教育)ごと地域のキーマンとの交流ができる場を提供する。キーマンや先輩移住者との交流を通じて、実際に南信州を訪れてもらえるような関係づくりを目指す。 1 開催日 令和5年12月16日(土) 2 開催場所 銀座Nagano</p> <p>③【まるごと南信州フェアin新宿・2024冬】 南信州担い手就農プロデュース主催の、首都圏で開催される移住者増に向けた情報発信イベント。主に就農を希望される方を対象に南信州の農業の情報発信や就農・移住相談を受け付ける。農産物の物販も併せて行い、南信州の農業を認知してもらうきっかけとする。 1 開催日 令和6年2月7日(水)～9日(金) 2 開催場所 JA東京アグリパーク</p> <p>④【南信州移住促進ガイド『南信州移住宣言』の更新・増刷】 南信州の暮らしの情報や魅力を掲載した「南信州移住促進ガイド『南信州移住宣言』」の最新改訂がR2.3となっているため、最新版に内容を更新し、管内市町村や移住相談窓口に配下することで、南信州への移住案内の際に活用していただく。</p>				
	事業期間	令和5年9月		～	令和6年2月	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画額	備考		
	南信州魅力発信イベントへの職員出席	職員旅費(宿泊費)	51,240	宿泊費13,780円+10,900円=24,680円 ① 宿泊費13,100円+13,460円=26,560円 ②		
	南信州魅力発信イベントへの職員出席	公用車ETC使用料	9,880	4,940円×2(往復)=9,880円②		
	南信州魅力発信イベントへの職員出席	公用車ガソリン代	7,920	飯田市内～銀座Nagano(往復)②		
	南信州魅力発信イベントへの職員出席	職員旅費(高速バス代)	0	(交通手段をすべて公用車にしたため使用せず)		
	南信州移住促進ガイドの増刷	印刷代	94,380	156円×550部×1.1④		
合計			163,420			

指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況
	【U Know ?Market vol.2】イベントに会場し、南信州暮らし応援隊ブースを訪れ、南信州に興味を持ってくれた方の人数	100	-	未達成
	【南信州フェア /南信州】イベントに参加し、アンケートで南信州にきたいと答えてくれた方の人数	20	14	
	【まるごと南信州フェアin新宿・2024冬】イベントに会場し、移住相談を行った方の人数	30	10	
事業実績・成果	<p>【実績及び成果】</p> <p>① 【実績】同イベントで学生団体としてもアンケートを行いたいとの打診があり、広域連合と協議の結果、学生団体に1本化してアンケートを行ってもらったこととした。学生のアンケート項目のアイデアを採用することとしたため、『南信州に興味を持ってくれた方』の項目は設定しなかった。 アンケート実施人数は102名で、うち、南信州を訪れたことのある人の割合は22%であった。また、何度も同じ地域を訪れる理由として最も多かったのは「観光地として気に入っているから」であった。 【成果】今回のイベントはたまたま通りかかった方の来場割合が高かったため、直接的な移住相談やつながり人口的に南信州を訪れたいといった相談はなかった。しかしながら、イベント全体が主に首都圏の若者で大変にぎわっており、南信州暮らし応援隊のブースにも56人の訪問があった。中にはパンフレットを持ち帰り、「田舎に遊びに行ってみよう」等のお話される方もいて、南信州のPRに一定の効果がみられた。</p> <p>② 【実績】『南信州』イベント(南信州フェア)に参加し、アンケートで南信州にきたいと答えてくれた方の人数:14人 なお、回答者は14名(イベント参加者は20名)で、南信州にきたいと答えてくれた方の割合は100%であった。 【成果】イベントに参加してくれた方は、今後も地域とのつながりを希望される方がほとんどであり、引き続き各市町村からイベント等の情報提供を行っていくこととなった。中にはすでに具体的な地域イベントに参加を表明されている方もおり、つながり人口創出のきっかけとなった。また、参加者の他、今回のイベントにスタッフとして関わりたいという首都圏の若者があり、6名ほどがアンバサダーという立場で参加した。このアンバサダーについては、今後も各地域のイベントや管内キーパーソンとの活動の手伝いをされる予定であり、より具体的につながり人口化が期待できるものである。</p> <p>③ 【実績】『まるごと南信州フェアin新宿・2024冬』イベントに会場し、移住相談を行った方の人数:10組 ※県担当者が日程の都合上、出席できなかったため、旅費等、費用の発生はなし 【成果】就農移住相談ブースを訪れた方は期間中、100人以上いたが、ほとんどが観光メインの情報収集であった。しかし、中には1月開催の新農業人フェアから再訪の方や、大学生で来春、南信州を訪れることを予定されている方等があり、今後の就農移住に期待ができるものとなった。</p> <p>④ 【実績】掲載情報を令和6年3月時点で更新したうえで、550部増刷し、管内市町村や県外の移住サポートデスク等へ配布した。 【成果】直近の情報更新が令和2年であったため、誤った情報になってしまっている箇所があったが、それらを解消することができた。移住希望者などに向けて最新の情報提供ができる状態となった。</p>			
今後の方向性	管内地域でつながり人口創出や地域づくりに向けて活躍する人材(キーパーソン)との連携を強めるため、キーパーソンについての調査を行う。地域で行っている活動内容や地域とつながりたい人(つながり人口予備軍)の受け入れ体制等について情報を収集・蓄積する。将来的には地域とつながりたい人が、南信州にはどんなキーパーソンがいるのか広くアクセスできる仕組みの構築を目指す。 また、引き続き広域連合や市町村と協力し、つながり人口や移住者の増加につながるイベント等を展開していく。			